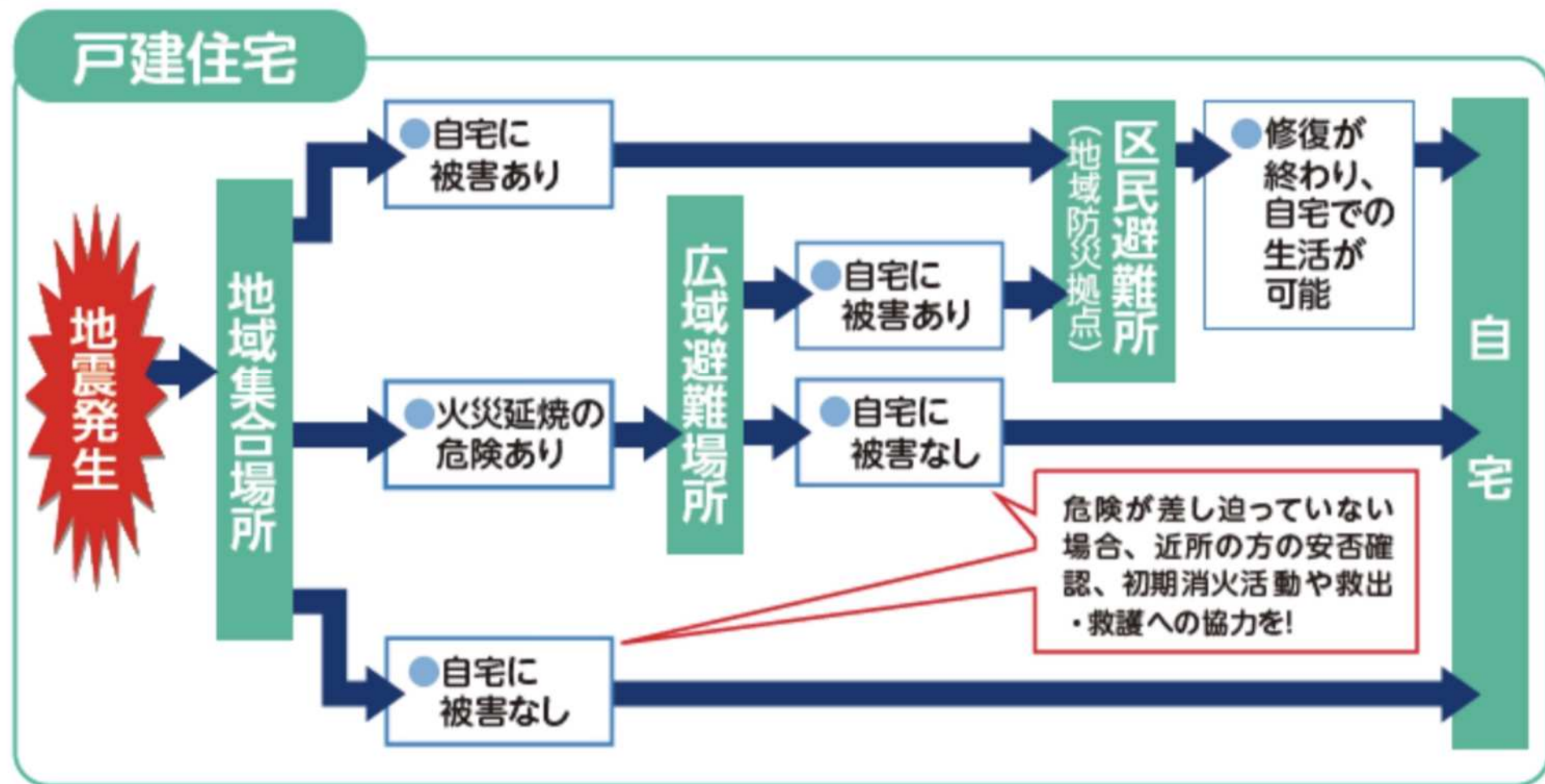
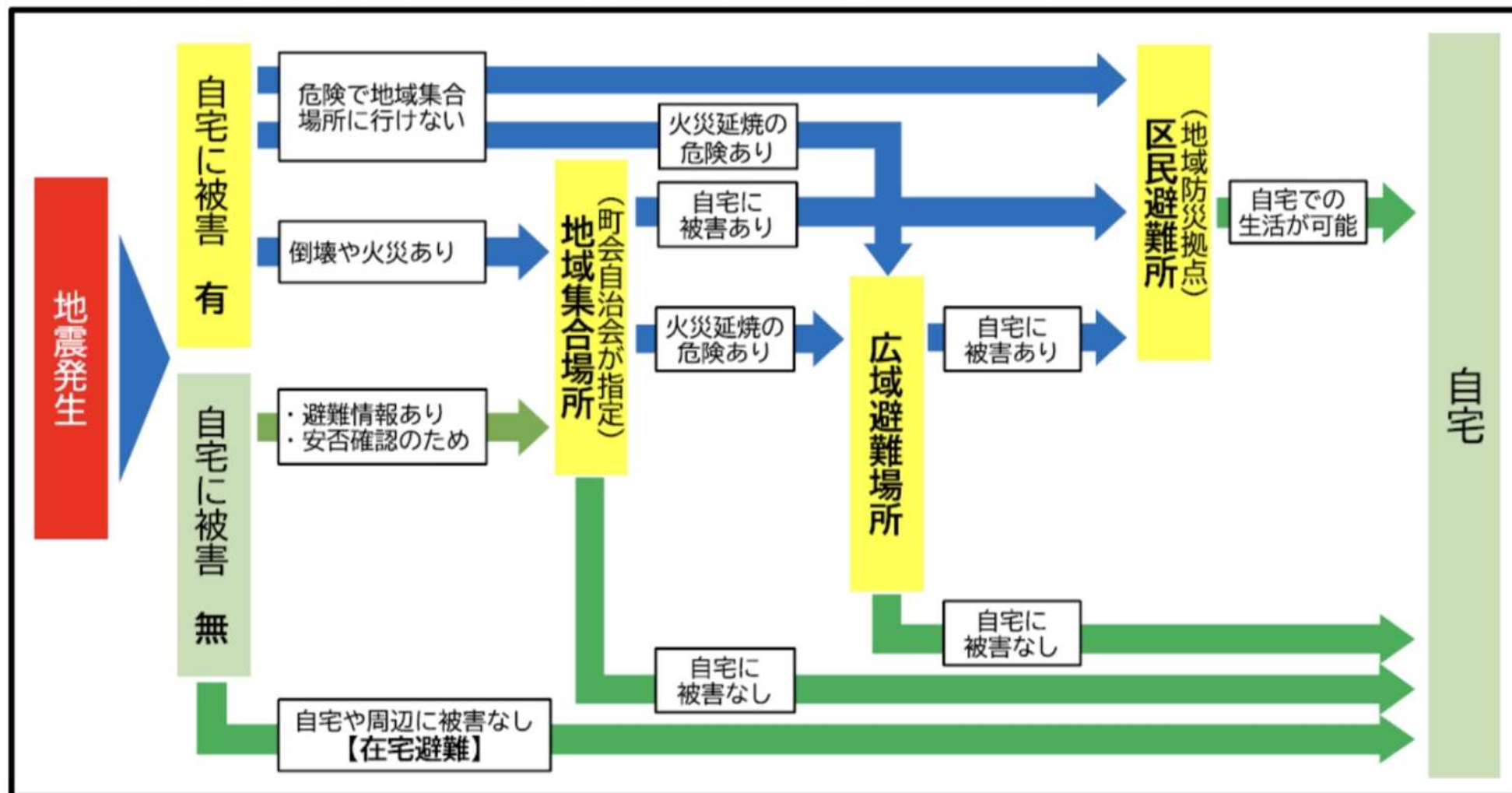


(1) 現在の図



(2) 地域防災計画（令和6年3月修正）を踏まえた図



「東京都地域防災計画（令和5年5月）」では、被害想定による結果をもとに「減災目標」が新たに設定され、目標の確実な達成のため、3つの柱と分野横断的な視点が示されました。これを受け、港区においても、この減災目標の達成に向けて取り組んでいきます。

2030年度（令和12年度）までに、首都直下地震等による人的・物的被害を概ね半減させる。

港区において都心南部直下地震で想定される被害

※東京都被害想定（R4）による想定結果

■ 建物被害等（冬・夕方、風速8m/s）

全壊	揺れ	769 棟
	液状化	7 棟
	急傾斜地崩壊	6 棟
火災による焼失※		17 棟
閉じ込めにつながり得るエレベーター台数		1,357 台

※倒壊建物は含まず

■ 人的被害（冬・夕方、風速8m/s）

死者	負傷者	うち重傷者
127 人	5,274 人	592 人

■ 避難者数、帰宅困難者数

避難者数（最大）	58,408 人
帰宅困難者数	531,372 人